

Release No.18
2021 年 7 月 15 日

報道関係者 各位

All Doshisha Research Model

COVID-19 Research Project 第1回オンラインシンポジウム
「Withコロナ社会のダイバーシティを考える」開催

このたび同志社大学では、「COVID-19 Research Project 第1回オンラインシンポジウム With コロナ社会のダイバーシティを考える」を下記の通り、開催することになりました。参加無料、Zoom Webinar によりどなたでも視聴できますので、ぜひ告知いただけましたら幸いです。

本学は、昨年7月上旬に「COVID-19 Research Project」を立ち上げ、多様な専門分野の「知」を集させ、ポストコロナ社会にむけた77の緊急研究課題に取り組んでまいりました。2020年、世界は100年に一度と言われるパンデミック、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に直面しました。1年半が経過した現在も緊急事態宣言やまんえん防止措置などの下、厳しい環境での生活が続いている都道府県もあります。この間、同志社大学では、様々な観点から「COVID-19」に向き合い、研究を重ねてまいりました。これらの研究成果について、今回のシンポジウムを皮切りに、「健康・医療」、「社会・経済」、「教育・文化・生活」のそれぞれの分野からシリーズで発信していくこととしました。

2021年度、同志社大学は大学が取り組むべき重点課題の1つを「ダイバーシティ推進」と位置づけました。キャンパスのダイバーシティを推進する上においても、新型コロナウイルス感染症の影響を無視することはできません。

第1回となる本シンポジウムは「With コロナ社会のダイバーシティを考える」をテーマとし、第1部では、コロナ禍での男女共同参画、パブリックマインドや障害者教育等、ダイバーシティと関連づけた研究成果を報告します。第2部では、「With コロナ社会のキャンパスライフにおけるダイバーシティ」について、われわれが成すきこと、乗り越えるべき課題について、参加者のみなさまと一緒に考えたいと思います。

記

日 程：2021 年 7 月 28 日（水）13：00～15：30

場 所：Zoom Webinar による視聴

主なプログラム：

<第1部>COVID-19 Research Project 研究成果

- ・Doshisha COVID-19 Research Project と今後の成果発信 塚越 一彦（研究開発推進機構長）
- ・小学校・保育園の臨時休業等が働く親に及ぼした経済的・心理的影響

川口 章（政策学部教授）

- ・ポストコロナの「市民」をどう考えるか—パブリックマインドの育成に関する実践研究

村上 紗央里（研究開発推進機構助手）

- ・ポストコロナ社会で「誰一人取り残さない」ためのアクセシビリティを考える

阪田 真己子（文化情報学部教授）

<第2部>ディスカッション

With コロナ社会のキャンパスライフとダイバーシティ

主 催：同志社大学研究開発推進機構

申込方法：7月27日(火)までに <https://www.doshisha.ac.jp/event/form/4371> からお申込みください
※詳細は別紙をご参照ください

【本シンポジウムに関するお問い合わせ】

同志社大学研究開発推進機構 研究企画課

TEL：0774-65-8256 FAX：0774-65-7757

e-mail：ji-knkak@mail.doshisha.ac.jp

【取材に関するお問い合わせ】

同志社大学広報部広報課（担当：河村）

TEL：075-251-3120 FAX：075-251-3080

e-mail：ji-koho@mail.doshisha.ac.jp

以 上

同志社大学広報部広報課 TEL：075-251-3120 FAX：075-251-3080
〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 e-mail：ji-koho@mail.doshisha.ac.jp

○本リリースは、京大記者クラブと学研都市記者クラブ、関西プレスクラブにお送りしています

今出川

All Doshisha Research Model
COVID-19 Research Project

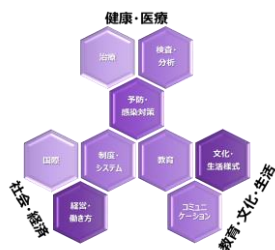
第1回 オンライン シンポジウム

With コロナ社会の ダイバーシティを考える

2021年7月28日(水)13:00~15:30

Zoom Webinar

同志社大学は「ポストコロナの新しい社会に向けて何を提言し、何を成すべきか」をテーマに掲げ、2020年7月より、COVID-19 Research Project を実施してまいりました。第1回シンポジウムは ALL Doshisha で取り組んだ77のプロジェクトの中から、大学の重点課題であるダイバーシティに関する課題を取りあげ、成果の発信を行います。さらに、With コロナ社会のキャンパスライフのダイバーシティについて皆様と共に考えたいと思います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



お申込(7/27締切) <https://www.doshisha.ac.jp/event/form/4371>



13:00

開会挨拶

同志社大学 学長 植木 朝子

<第1部> COVID-19 Research Project 研究成果

13:10

Doshisha COVID-19 Research Project と今後の成果発信

研究開発推進機構長 塚越 一彦

13:25

経営・
働き方

小学校・保育園の臨時休業等が働く親に及ぼした経済的・心理的影響

政策学部 教授 川口 章

13:50

制度・
システム

ポストコロナの「市民」をどう考えるか

— パブリックマインドの育成に関する実践研究

研究開発推進機構 助手 村上 紗央里

14:15

教育

ポストコロナ社会で「誰一人取り残さない」ためのアクセシビリティを考える

文化情報学部 教授 阪田 真己子

<第2部> With コロナ社会のダイバーシティを考える(ディスカッション)

14:40

With コロナ社会のキャンパスライフとダイバーシティ

15:25

閉会挨拶

研究開発推進機構長 塚越 一彦